

事業報告書

1 支援団体名	噂の土木応援チームデミーとマツ	
2 事業名称	土木体験イベント『潜入！立野ダムの謎をとけ！』	
3 実施日時	撮影日：2022年12月17日 動画公開：2023年2月3日	
4 実施場所	立野ダム工事ヤード及び関連施設（熊本県）	
5 事業目的、内容及びその効果	<p>（事業実施状況・内容）</p> <p>当初11月にイベントを開催予定だったが、立野ダム工事事務所の都合で12月に延期した。しかし、開催直前にコロナが蔓延するとともに関係者がコロナに感染したため参加者の安全を鑑みて動画制作のみにきりかえた。動画撮影直前は、関係者全員に抗原検査を行い陰性を確かめて実施した。撮影は、①ダムカードフレーム、②ダム天端、③ダム管理事務所、④工専用仮橋、⑤堤体下部、⑥減勢工などで行った。映像は昨年引き続き立野ダム工事事務所職員が演じる立野ダムマンとダム建設を邪魔する災害軍団（ハザド将軍、大雨マン、洪水マン）の正義と悪の対決のシナリオにし、立野ダムの使命と価値を大人から子供まで楽しく視聴できる工夫をした。また、昨年引き続きチビデミーに協力してもらった。立野名物のニコニコ饅頭や立野ダムグッズの紹介をするなどの工夫を行った。完成した動画は、デミーとマツやデミーのYouTubeチャンネルで公開を行った。</p>	
	<p>（事業実施効果）</p> <p>映像をみた視聴者から「過去の映像をあわせて見ると立野ダム建設の様子が分かってとても理解できた」、「とても楽しい動画でした。国土交通省や立野ダム建設JVのみなさんが楽しそうで土木に親近感もちました。」、「完成したら立野ダムに行ってみたい」などの心温かい感想を多くいただきました。動画は九州地方整備局の藤巻局長に御覧頂き高評価いただいた。</p>	
6 参加内訳	総人数	15名
	（1）主催者参加	15名
	（2）日本人参加（（1）を除く）	0名
	（3）外国人参加（（1）を除く）	0名
7 今後の方針	<p>デミーとマツは令和5年度の立野ダム完成まで継続的に土木体験イベントや動画制作を行うことで立野ダムの必要性ならびに土木の使命と価値を伝えていく。そのため、今後も立野ダム工事事務所、立野ダム建設JVと連携を継続的に行っていく。ダムが完成した際には関係者ならびにイベントの参加者ならびに市民のみなさんと一緒にダム式万歳を行ってお祝いしたいと考えています。</p>	

(当初のイベントチラシ)



(ダムカードフレームで撮影)



(現場でミーティング)



(ダム天端で撮影)



(現場内で演技)



(現場内で演技)

